

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和5年 5月29日

熊本県知事 蒲島 郁夫 殿

提出者

住 所 熊本県玉名郡長洲町名石浜25

氏 名 株式会社LIXIL 有明工場

工場長 高橋 崇介

電話番号 0968-78-4511



廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

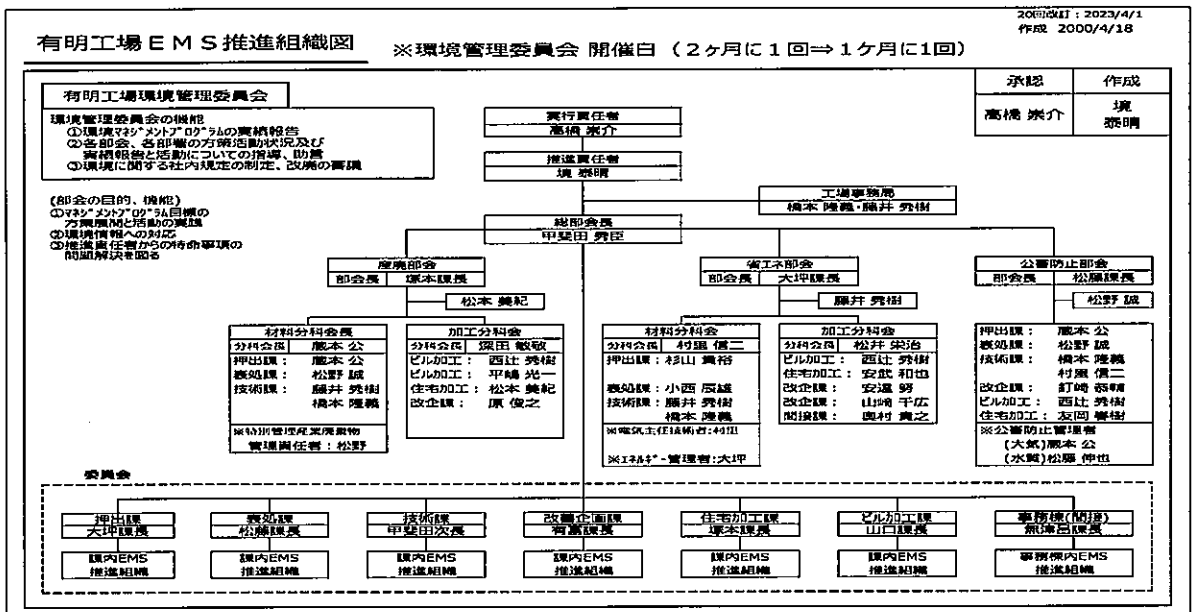
事業場の名称	株式会社LIXIL 有明工場
事業場の所在地	熊本県玉名郡長洲町名石浜25
計画期間	令和5年4月1日 ~ 令和6年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	金属製品製造業(2842)
②事業の規模	116億円/年(製品出荷額等)
③従業員数	811名(令和5年3月末時点)
④産業廃棄物の一連の処理の工程	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 廃プラ類: 発生⇒委託業者へ直接処理委託(中間処理)</li><li>・ 汚泥: 発生⇒委託業者へ直接処理委託(中間処理)</li><li>・ 木屑: 発生⇒委託業者へ直接処理委託(中間処理)</li><li>・ ガラス屑コンクリート屑及び陶磁器屑: 発生⇒委託業者へ直接処理委託(中間処理)</li></ul>

(日本工業規格-5754番)



産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度 実績】 「別紙1のとおり」		
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	(これまで実施した取組)		
② 計画	【目標】 「別紙1のとおり」		
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・ 廃プラスチック類：有価物・廃棄物の分別を見て判る様に写真又は現物を表示しています。
② 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・ 現在、分別の予定はありません。

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	———	———
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	———	———
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

① 現状	【前年度（ 令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚 泥	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	16,896 t	t
(これまでに実施した取組)			
・汚泥の脱水			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚 泥	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	16,896 t	t
(今後実施する予定の取組)			
・汚泥の脱水による含水率の低減			

## (第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（           年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—————	—————
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—————	—————
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度（           年度）実績】 「別紙2のとおり」		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		

②計画	【目標】「別紙2のとおり」		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
  - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
  - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
  - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

別紙 1

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

【前年度（令和4年度）実績】

産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック類	木屑	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず
排出量	17,956トン	61.01トン	30.4トン	9.93トン
①現状 これまでに実施した取組	汚泥は表面処理の排水処理工程から排出される汚泥を脱水機（フィルタープレス）により含水率約65%として排出しています。現在、この脱水機の効率維持を重点に活動を進めました	廃プラスチック類については資材購買段階における梱包レス化、業者引取り等の実施。製造段階においては不良削減、歩留向上等に努める。	木屑については資材梱包レス化、業者引取り等を実施しました。	製品の耐火ボードとして使用していますが、端材が廃棄物として排出されます。今後更なる歩留向上に努めます。

【（令和5年度）目標】

産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック類	木屑	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず
排出量	17,777トン	60.4トン	30.0トン	9.83トン
②計画 今後実施する予定の取組	脱水機（フィルタープレス）の能力を向上させ、含水率を下げる。又、脱水機前工程で分別再利用する装置の検討を実施する。	現状の資材購買段階における梱包レス化、業者引取り等の実施。製造段階においては不良削減、歩留向上等を進める。又、更なる減容化及び再生利用の検討を進める。	更なる資材梱包レス化、業者引取りの実施。又、再生利用を検討し実施する。	製品の耐火ボードとして使用していますが、端材が廃棄物として排出されます。今後更なる歩留向上に努めます。





別紙2

廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（令和4年度）実績】						
産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック類	木屑	ガラスくず、コンクリートくず 及び陶磁器くず		
全処理委託量	17,956ト	61.01ト	30.4ト	9.93ト		
優良認定処理業者への処理委託量	1,024ト	61.01ト	0t	9.93t		
再生利用処理業者への処理委託量	1,024ト	61.01ト	0t	9.93t		
認定熱回収業者への処理委託量	0t	0t	30.4ト	0ト		
認定熱回収業者以外の熱回収を行なう業者への処理委託量	0t	0t	0t	0t		
(これまでに実施した取組) ・産業廃棄物を処理業者に委託する場合には、収集運搬から処分に至るまで確認し、的確に管理する。						
【（令和5年度）目標】						
産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック類	木屑	ガラスくず、コンクリートくず 及び陶磁器くず		
全処理委託量	17,777ト	60.4ト	30.0ト	9.83ト		
優良認定処理業者への処理委託量	1,024ト	60.4ト	30.0ト	9.83ト		
再生利用処理業者への処理委託量	1,024ト	60.4ト	0t	9.83t		
認定熱回収業者への処理委託量	0t	0t	30.0ト	0ト		
認定熱回収業者以外の熱回収を行なう業者への処理委託量	0t	0t	0t	0t		
(今後実施する予定の取組) ・産業廃棄物の優良処理業者・熱回収業者を開拓して行く。						

①現状

②計画

